

昭和三十三年十二月二十二日招集  
館山市議會第四回定例会之議錄



昭和三十三年館山市議會才四回定例会々議録

一、昭和三十三年十二月二十二日午前十時館山市議會才四回定例会を館山市役所分館會議室に招集

出席議員數(三十三名)

一	番	石井 潔	二	番	望月 暉作
三	番	小沢 太助	四	番	脇田 順一
六	番	山本 昇	七	番	遠山 ヨネ子
八	番	田村 喜兵衛	九	番	後藤 ゆき
一〇	番	山口 房治	一一	番	佐久間 為次郎
一二	番	小矢 光義	一三	番	中村 良五
一四	番	大野 清五郎	一五	番	磯辺 周雄
一六	番	鈴木 孝	一七	番	小沢 恵太郎
一八	番	鈴木 市藏	一九	番	小谷 豊達
二〇	番	田中 禄郎	二一	番	吉田 勇太郎

二二番 金木久一 二三番 飯田義男

二四番 和山万次 二五番 荻生田七郎

二六番 田中忠藏 二七番 黒川佐太郎

二九番 松本藤太郎 三〇番 安西政治

三一番 山口康 三二番 嶋貫壮作

三三番 可世木芳藏 三四番 高橋文治

三五番 嶋田繁

一 欠席議員数

公一

一 法方二百二十一条による出席説明員

市長 田村利男

助役 小出武男

総務課長 兒戸貴

建設課長 新井重助

保険課長

唐沢貞太郎

商工水産課長

羽山房雄

収入税代理

眞田森吉

送管書記長

渡辺 英

農産統計課長

吉田耕一

秘書課長

山谷潤祖

福祉事務所長

長谷川広治

厚生課長

神作啓次郎

戸籍課長

高木哲三

税務才二課長

山口 実

税務才二課長

伊藤幸太郎

診療所事務長

池田亮山

消防署長

安藤龜吉

教 育 長

工藤和平

教 委 庶 務 課 長

鴉 沢 實 寛

監 査 委 員

岡 武 夫

一 本 議 会 の 事 務 司 長 書 記 お よ び 職 員

事 務 司 長

高 梨 清 一

書 記

記

太 田 博 雄

職 員

員

山 口 晴 之

一 昭 和 三 十 三 年 才 四 回 館 山 市 議 会 定 例 全 議 事 日 程

昭 和 三 十 三 年 十 二 月 二 十 二 日 午 前 十 時 開 議

報 告 才 一 八 号

昭 和 三 十 三 年 度 九 月 例 月 檢 査 報 告

・ 才 一 九 号

・ 十 月 例 月 檢 査 報 告

・ 才 二 〇 号

・ 十 二 月 例 月 檢 査 報 告

・ 才 二 一 号

・ 十 二 月 例 月 檢 査 報 告

報 告 才 二 二 号

有 防 車 二 号 一 号 の 購 入 に 関 する 專 決 処 分 に 関 する 報 告

・ 才 二 三 号

消 防 車 用 本 二 号 の 購 入 に 関 する 專 決 処 分 に 関 する 報 告

日 程 才 一

日 程 方 二

報告才二四号 大神宮用排水路改修事業資材購入に關する専決

処分に關する報告

才二五号

藤原用排水路改修事業資材購入に關する専決処分  
に關する報告

才二六号

船形小学校舎改築工事請負契約の締結に關する  
専決処分に關する報告

認定才一号

昭和三十三年度鎌山市一般會計入支決算

日 程 方 三

才二七号

特別會計公益質屋入支決算

才二八号

特別會計國民健康保險入支決算

陳 情 書

(才二八号被科學館建設方について)撤回

(豊房中学校教室増築方について)

(農協今館建設方について)撤回

(西岬簡易水道について)

日 程 方 四

請 願 書

(神戸支名地区道路改修方について)

〔請 願 書〕 (オ四中学校特別教室建設方について)

日程オ五 送 奉 管 理 委 員 会 に 補 充 員 送 奉 について

日程オ六 議 案 オ六〇 号 倉 庫 及 び ブ ロ ッ ク 塙 の 寄 附 収 受 について

日程オ七 〃 オ六一 号 工 地 の 賃 付 について

日程オ八 〃 オ六二 号 館 山 市 国 民 保 康 保 險 豊 房 診 療 所 使 用 料 条 例 の 一 部  
を 改 正 する について

日程オ九 〃 オ六三 号 館 山 市 婦 人 会 館 使 用 条 例 制 定 について

日程オ一〇 〃 オ六四 号 〃 部 課 設 置 条 例 の 一 部 を 改 正 する について

〃 オ七〇 号 〃 議 会 委 員 会 条 例 の 一 部 を 改 正 する について

〃 オ六五 号 〃 非 常 勤 の 特 別 職 の 職 員 に 係 る 報 酬 及 び 費 用 并 償 に

日 程 オ一一 〃 関 する 条 例 の 一 部 を 改 正 する について

〃 オ六六 号 〃 館 山 市 職 員 給 与 条 例 の 一 部 を 改 正 する について

日 程 オ一二 〃 オ六七 号 〃 館 山 市 立 館 山 高 等 学 校 と 倉 増 築 工 事 請 負 契

約 の 締 結 について



議案才六八号 昭和三十三年度館山市特別会計国庫健康保健

日程才一三

才八才出進和予算

才六九号 昭和三十三年度館山市才八才出進和更正予算

一本日の全議に付した事件

議事日程に同じ

議長(石井 翠君)出席議員数三十一名より才四回市議  
会定例会を閉会いたします

議長(石井 翠君)本定例会の議案説明、為田村市長、小  
出助弥、克戸課長、唐沢課長、羽山課長、眞田  
收入役代理、渡辺書記長、新井課長、吉田課長  
山谷課長、長谷川所長、神作課長、高木課長、  
山口課長、伊藤課長、池田事務長、安藤署長、

工藤教育長、鶴沢課長、園監査委員、以上の出席を求めましてのご報告いたします。

議長(石井 梨 君) ついで今議録署名員の決定を行います。

お諮りいたします。署名員の決定は従来例に倣いまして議長の名により決定いたします。ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(石井 梨 君) ご異議なしと認めます。

よって三番議員小沢太助君、六番議員山本昇君以上ご両君に決定いたします。ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(石井 梨 君) ご異議なしと認めます。

よって決定いたしました。

議長(石井 潔君)いまつづいて今期の決定を行います。  
本定例今の今期につぎまして議今運営協議今の  
意見は本日一日ということであります。

お諮りいたします。今期は議今運営協議今の通  
り一週と決定することにご異議ございませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君)ご異議なしと認めます。

よって今期は一日と決定いたしました。

議長(石井 潔君)議案を配布いたします。

(議案 配布)

議長(石井 潔君)議案の配布漏れはございませんか。

本日の議事はお手許の日程表により逐次上程  
いたします。

議長(石井 繁君) 日程才一報告才一八号一九号ニ〇号二一号  
と一括上程いたします。

(書記朗読)

報告才一八号 昭和三十三年九月例月検査報告

、才一九号 昭和三十三年十月例月検査報告

、才ニ〇号 昭和三十三年十一月例月検査報告

、才ニ一号 昭和三十三年十二月例月検査報告

(関武天君登壇)

。監査委員(関武天君) 報告才一九号について説明いたします。

一般会計において市税の収入状況は本年九月末  
まで五千九百十四万余入、ておりますがこの内  
理年度が五千六百九十九万三千二百七十五円びいて調  
定額に對して八一、九%ひす。

繰越分が二百十五万九千五百九十九円であり、調定に対して百八・八％であります。

合計いたしまして徴収率は六三・九％であります。

これを前年に対比してみますと現年度が八一・一％繰越分が十三・二％合計で六〇・一％であり、本年のものが若干合計は上回っております。なお市税の収入未済額が八千七百三十九万余り滞納をされております。この内納期のこないものを差引きますと正味滞納額は約三千四百九十万円でございます。

特別会計の国民健康保険につきまして説明いたします。

事業勘定につきまして保険料の収入額が九月末で八百十三万余入っております。現年度につきま

ては七月八十九万四千四百二十四円でありまして徴  
 収率は三・九%です。繰越金は二十三万七千三百三十  
 七円で徴収率は三・三%で合計して徴収率は  
 二・五、四%でした。これを前年度と比較いたしますと  
 三十三年度現年度徴収率は二十八・六%繰越金は  
 三・二%合計で三十三・五%で保険料も昨年より  
 若干上回つて徴収率でした。

保険料の収入未済額は二千三百九十三万七千七百一  
 円ですが納期のこないものを差引ますと正味  
 滞納額は約一千四百四十万です。

一、これは九月末丁度納期がきたのがありま  
 て翌月に相当入つてゐるので實際の滞納額は九  
 百万円がなにかける位と思います。

報告十九号を終りまして二〇号の十一月検査を

いたしましてその表によつてご了承いただき  
たいと思ひます。

二一号につきまして御説明申し上げます。

十一月末現在ですが一般会計におきまして市税の  
収入未済額が七千四百七十九円です。この内納期の  
こないものを差引きますと正味滞納額は約三千  
二百五十九円です。

市税の徴収率をみますと十一月末まで七千三百三十  
九円四角入つておりますがこの内前年度につい  
ては八五・五％繰越金につきましては一五・八％  
合計いたしまして六九・〇％です。前年度との十  
一月末は現年度におきまして八四・二％繰越金に  
おきまして二・二％合計六六・九％ですので前年度  
より若干徴収率がふえております。

以上で報告書の説明を終りたいと思ひますが、こゝで四ヶ月分を通じて報告しておきたい事がございます。

庁舎の敷地の問題ですが、承知の通り予算におきまして敷地代として四百四十万、移転補償料が二百二十万、休業補償料が九十万円、合計七百五十万円でしたが十一月におきまして最後の二百九十万円を支払いまして全額支払済となつております。十一月二十九日に所有権の移転登記が完了いたしました。二筆になつておりまして合計二千三百三十二、四<sup>二</sup>坪でございます。

以上で例月検査の報告を終わります。

議長石井 潔君 本報告に対してご質疑等ござい  
ませんか。



○二九番松本藤太郎君 滞納額が三千二百万ということで  
すがこの中には實際徴収できない、全然徴収の見  
込みのないのも計上されていていやーないかと私は思  
います。すがどの位あるかお調べねかいたいと思いま  
す。

○監査委員岡武天君 この点につきましては私共も含  
まれていやーないかと承えず思っておりますが  
税務ニ課できれないものは欠損処分しております  
す。具体的な数字はちや、とわかりかねますので  
主管課長におねがいします。

○二九番松本藤太郎君 課長さんにおき、ーなくてよろ  
しいんひすが監査委員で滞納額の数字ばかり  
にげておかないで沢山ある滞納額に対して  
どうしてとれないかどんな方法でとるかを考

えとれないものは欠損処分——あまり滞納額を  
多く上げない方がいい、んではないか、とれないも  
のには仕方がないと思います。

七番(遠山ヨネ子君) 庁舎建設についてですが建設委  
員会の方はどんな仔細でおこなうか、来年度の予  
算に対する考えがあるようですが、今でなくて結  
構ですけれど差いつかえなか、その庁舎建設に対  
する具体的な説明を——しているかな、いとわから  
ないんで新聞などだけの知識で……。

議長(石井 潔君) 他に質疑ございませるか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君) 質疑なしと認めます。

ご承認と認めます。

議長(石井 潔君)つづいて日程オニ報告オニ二号ない  
ニ六号を一括上げいたします。

(書 記 朗 読)

報告オニ二号 消防車ニヤシーの購入に関する専決処分  
に関する報告

〃 オニ三号 消防車用ポンプの購入に関する専決処  
分に関する報告

〃 オニ四号 大神宮用排水路改修事業資材購入に関  
する専決処分に関する報告

〃 オニ五号 藤東用排水路改修事業資材購入に関する  
専決処分に関する報告

〃 オニ六号 船形小学校々舎改築工事請負契約の締結  
に関する専決処分に関する報告

。総務課長(完戸 貴君)報告ニニ号ニ三号一括説明甲上げます。

餘山市消防団オニ分団では旧式なガソリンポンプ  
 を使用しておりました。が現在發達した市街の火  
 災に當りましては統底旧式では用が足りないと  
 いう見地からなんとかして新式のガソリンポン  
 プを買いたいというのでいろいろ研究したのであ  
 ります。

その結果イスズの百三十馬力ディーゼルも今年の大災期に  
 入らない前に購入したいという強い希望でござ  
 いまして、そのでシヤシー車を九月十九日に専決処分  
 して注文しポンプについては九月二十五日に専決処  
 分をして購入契約をして、そのでございす。価格  
 はシヤシーが百二十万ポンプが九十八万円でシヤシ  
 ーは千乗イスズ自動車、ポンプは大阪ポンプ  
 工業、にございす。合計二百二十万になります。

このポンプは一切の武装を終りまして十二月十二日に納入されました。

よろしくご承知のほどお願いいたします。

農産統計課長(吉田耕一君)報告オニ四号ならびにニ五号についてご説明いたします。

本年度の小国地事業が本市におろしまして神戸地域に農道に用水路に合計四ヶ所が農林省の承認を得たのでその内大神宮、藤原、用排水路につろまして今回農肉期を利用しまして本事業を実施する間係で今回議会の議決に間に合いませんので専決処分をおねがいいたします。

なお八神宮の水路は延長が七百六十藤原は千三百その見当に基きまして有効水路に変えて改修いたします。

・教委庶務課長鶴沢寛賞君（船形小学校の校舎改築工事の  
請負契約の締結に因する専断処分）の報告は十二月  
一日に業者と指名いたしまして入札を行いまし、た結  
果最低価格の高橋敏男が落札したわけです。これ  
は木造二階建瓦ぶきの建物で延坪数が百六十四・三  
坪に甲央階段がつきましてこれは三、六坪で合計  
百六十七・九坪です。現在の講堂と並びまして東側  
に位置を決定いたしまして十月十日から差工して  
おります。危険校舎の固庫補助にて単価が  
二百三十八・三円でございます。

議長石井 潔君（以上で説明を終わります。

本報告案にび質疑等がございますか。

三四番（高橋文治君）報告ニニ号とニ三号についてお尋ね  
ます。

ニニ号のミヤニーが百二十万ポニプが九十八万合計  
二百二十万だそうですがこの内国の補助がどの位あ  
るか又地えの負担はどの位かお尋ねします。

○総務課長(兎戸貴君)このポニプについては補助金はい  
ろいろ構想した<sup>の</sup>が補助の対照にはなりません。

地え負担金として二分の一でございます。

○三四番(高橋文治君)消防ポニプを購入するに當つて地  
えが半分負担ということとは地えによつてはなか  
なか負担してもらえない。本当に使えない老舎なポ  
ニプを持つておつても地えの負担が多いために購  
入することがおできなないと考えます。そういう場合  
市としてはなんとお地えの負担をもつと軽減し  
てやる意志があるかこの点お尋ねします。

○総務課長(兎戸貴君)これもともなお仰せでございます。

消防は現在公設でございますので本来ならば全  
額市で負担するのが正しいのですが各地で消防  
車購入については鶴山市は地元の負担により  
購入して参るものであります。これは全国的に見ま  
しても消防につきましてもはそういう傾向があ  
るものでしてこの点については国でも最近にな  
り重要視して消防の負担割合をなんとか変え  
ようという動きもあるようであります。現在まだ消  
防公設その他が研究途上で実施になつていな  
いのであります。将来そういう、所制度の改正があ  
つたならば地元負担はなるべく軽くと考えてお  
ります。

〇二五番(荻生田七郎君)この問題に関連性がありま  
す。市長さんに伺いたいことは従来、市令に



おいても何人の議員により質問された問題です。一つ消防ポンプ問題ばかりでなく、いわゆる教育関係問題、道路建設問題、その他全般にわたる緊急度の高い必要性の多いの、市民の爲、大衆の爲にどうしても行わなければならぬものは、灰山あると思います。

色んな要求もあると思います。その場合、市の財政との関連は、地元の負担が容易でない。地元の負担能力のあるないによって、事業が進められていくというようなことが、現実問題として、重大なことだと。これがやはりある程度、是正して我々としては、緊急度の高いのから公共性の強いのかうどうしてもやらなければならぬ場合、地元の負担能力というものの

とある程度軽減していく事が市政運営の要  
素ではないかと考えている。理想論になるかも知れませんが、そういう意味に於て新しく市長となられまゝした市長さんが本当にどうしますかお考えを伺いたいと思います。  
市長(田村利男君)地え負担の事ですが従来の各地のなされた市政もあるし、現在市の財政は新しい方針に沿う、転向することはすぐにはできませんかと考えます。

ニ五養教生田七郎君)ごも、ともですが従来はそうではないが本きに市政を考えた場合にいたずらに事業の負担を……、事業の緊急度を本きに考え地え負担があるからいさるんど無理をして事業を行う結果……。

まあ市長さんの方針がそうであればとやかく  
反対しませんがいく分でも負担をさせないよ  
うに考えお願ひ申し上げます。

○三九 齋藤本藤太郎君 消防ポンプの購入のすべ関係  
につきまして課長さんにお伺いいたしますが、一分団  
ですとやはり寄附が出ておるんですがこれは  
市の方で買うということをお話になつてこ  
の計画をやつておるのでしょうか伺います。

○総務課長(宛戸 貴君) 一分団では現在消防署で使  
用してあります古い消防車を使用しております  
ます。そんな関係で事務当局に於てはまだ使  
用不可能なものではないと考えております。  
先程も問題になりました消防自動車等を購  
入する場合には高額の地元負担費がともなう

のでも一出来るならば来年度位いまして、ひ通りで我慢を——していただきたいと考えておりますが、地元の要望は三十四年度で積立金が終るの、でぜひ買ってもらいたいというようない意向が強いように伺っております。

○ニ 養望月暉作君 当初予算と購入する専決処分、の価格の周をとお伺いします。——（発音不明瞭につき聴取不能）——火災予防の為に古いポンプを全部新しくしなければならぬこともあるだろうと思います。各分団から要望があると思います。ただいまも松本議員からも質問が出ました。館山市の各分団に於て緊急に新車を購入しなければならぬ。あるいは希望など合わせて市の方に申出があり調査

― 早急に購入しなければならぬ所があります。  
― それらお答え願いたいと思います。

○総務課長(完戸 貴君) 現在分団として機動力をも  
つた消防ポンプにしたいと希望のあるものは  
十一分団と五分団です。ポンプにないながらも消防ポ  
ンプを購入する場合には多額の経費が必要にな  
ります。市の方としても出来るだけ  
負担をもつてもらいたいという意向をもつて  
おります。― あるいはこの分団においては  
五分団は現在非常に大きい手配で、ポンプも  
ポンプ車で使用するのにとってもやりきれない  
というので、ポンプ動力にしてみたいとい  
う希望があるようです。ですからこれは十  
分検討をいたして、みて適当な処置を講じた

いと考えております。

十一分団につきまゝでは先程説明した事でござ承ねたいと思ひます。(分団といつてもわかうないと呼ぶ者あり)五分団は亀ヶ原正本西郷 十一分団は下町新井から上須賀までの全地域でございます。ただ今の二分団が船形の築港附近です。予算は先般議決をしております。だまゝした二百二十万を計上したわけです。

今回二百二十万を出して購入いたしました。

。二四番(大野清五郎君)報告の二四号二五号に対しての専決処分は結構ですが見積りが何社ぐらいはいりまゝたかお伺ひします。

。農産統課長吉田耕一君)お答えいたします。

二四号五号の見積りの件ですが千葉の篠塚コン

クリー本更澤の本更澤コンクリー館山の三滝商店この三社の見積りを徴しました。なお三社の実際の現物のテストハニズにより実施いたしまして工地改良の実際の技術につまましての検討をわが、たわけでございましてこの内三滝商店が価格が安い為三滝商店と契約を結ばれました。二四番大野清五郎君はおこの議案につきまして差つかえなか、たう金額の発表を一つお願いいたします。と思います。

農産統計課長(吉田耕一君)たぬいます手許にございませんのでたぢちにとりよせましてご報告申し上げます。

議長(石井 潔君)他にご質疑ございせんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君)ご異議なしと認めます。

よ、て本報告書は全部ご承認と認めます。

。議長(石井 潔 君) つづいて日程オ三認定オ一号ないーオ  
三号を昭和三十一年度一般会計および特別会計の  
決算報告書を一括上程いたします。  
提案の説明を願います。

。市長(田村利男 君) 昭和三十一年度の決算につままして  
は別紙の通り監査委員が審査いたしまして今  
回上程いたしました。

よろしくご審査の上ご承認下されば幸いです。  
。監査委員(岡武天 君) 昭和三十一年度の市長から監査  
委員に附託されたので私共十月一日から十一月  
末までに慎重に審査した結果、に意見書を  
提出し、それよりでございます。



各決算書の決算は関係帳簿や證憑書類と符  
合してありまして正確であることを認めま  
した。

一般会計におきまして、に記載いたしまし  
た。バタハタ出差引きまして二千三十三万六千  
三百十四円の残金を生じてこれを三十三年度  
へ繰越してあります。

館山高校の学校債の返還と市庁舎建設準備  
金の積立等がありまして、このような結果  
が本年も出ました事は我が市の財政がよう  
やく健全財政の軌道に乗ってゐるとみる事  
が出来ると思つて同慶に存する次第です。  
この健全財政を維持する為、今後共一層の  
ご努力を尽される様望む次第でございます。

以下細かい内容につきまして、意見書に記  
載してある通りでございます。今後、予算  
執行、予算編成に際し、私共の意見を十分考  
えられて、執行部におまゝに行われることを  
念願いたします。

なお意見書のオ五に、<sup>職</sup>務規則について、  
財務規則は、当市にはまだ見られない、大体ど  
の市でも出来ておるようです。この規則によ  
りまして、経理関係事務を一層正確に公正に  
やっていると、ださぬと思ひまして、申請を  
についての促進をいたす次第でございます。  
よろしくお願ひ申し上げます。

〇三 養飯田義男君）ただ今議題となりました認定  
オ一号ないし三号を昭和三十一年度の一級会計

なうかに特別会計の審査に對しましては従  
来例もありますが、わけて慎重に審査を  
行ふ必要上、決算審査特別委員会を設置いた  
し、ましては、決算の重要性から相当の日時  
を要すると思ひますので、閉会中に審査を議  
決した事をいたしますように、に議事の進  
行の動議を提出いたします。

なお委員の数は十名内として、今までに決算委  
員とならなかつた議員を優先的にお願いいた  
したいと思います。なお不足委員があります場  
合は以上の方々と議長、監査委員を陳いた全  
員のくつでまめられて議長のみ指名されて  
よう以上議決、運営協議会の意見を重ねて申  
上げたいと思ひます。

議長(石井 潔君)ただ今ニ三番議員のいうに議事進行の動議であります。が特別委員長今を設置して特に閉会中審査の特別附託さうけることに異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君)異議なしと認めます。

よって左様決定いたします。

なお諮りいたします。議今運営協議会の意見によりますと委員の数は十名。その選任方法には議長によつていふが決算委員となりなかつた者を優先的にかつ議長、監査委員を除いた全員のくいで決めるということでありまうがこれに異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(石井 梁君)が異議なしと認めます。  
よって以上の通り決定いたしました。

本任期甲今般決算委員とならなかつた委員は  
望月暉作君、大野清五郎君、谷無違君、田  
中忍藏君、山口康君、以上五名でありますので  
他の五名につきまゝてはくじを行います。  
くじの棒端を黒く塗つた棒をお引さの方は  
当選者と決定いたします。

(抽 選)

議長(石井 梁君)が今般のくじの結果を報告申上  
げます。

くじの結果、田村喜兵衛君、小浜光義君、小沢  
恵太郎君、鈴木市藏君、嶋貫壮作君、以上五名  
の者が当選されましたので先程の五名の方と

合計十名になります。

以上十名の方を予算審査特別委員会の委員に  
選任いたしますことに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(石井 梨君)が異議なしと認めます。

よって右様決定いたします。

それと今選任された委員の方々は本日会議  
散会後直ちに正副委員長互選を行いますの  
でしばらくお残り下さる様お願いいたします。  
しばらく休憩をいたします。

午前十時四十分休憩

午前十時五十分開議

議長石井 梁君) いきつづいて今議を開きます。  
一八番(鈴木市藏君) 日程の陳情書の問題ですが議事の進行上これを最後に回して審議したいと思  
います。これを動議として提出いたします。(賛  
成)と呼ぶ者あり)

議長(石井 梁君) ただいま十八番議員より議事進  
行について、動議が提出されました。それに  
よりますと陳情書六件、日程が四、これを一括  
日程を変更いたしまして最後の日程が十の次  
にこれを回すところというご意見でございます  
すが、日程を変更することに、ご異議ございま  
せんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 梁君) ご異議なしと認めます。

よって日程は変更されました。

議長(石井 衆君) それでは日程第四を変更いたします。  
 して日程第五選挙管理委員会今委員並びに同補  
 充員の選挙を議題といたします。

昭和三十一年十二月二十日本議今に於て選挙  
 いたしました選挙管理委員会並びに同補充  
 員の方々は来る十二月十九日をもって三ヶ年  
 の任期が満了となりました。よって今日の今  
 議におきまして後任の選挙を行いたいと思  
 います。

お諮りいたします。今日の議今で直ちに選  
 挙を行いますことにば異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)



議長(石井 梨君)が異議な—と認めます。

よってこれより選挙を行いたいと思ひます  
がこの際暫時本議今を協議今に切換えさ  
せていたがまたいと思ひます。が異議が  
ありませんか。

(「異議な—」と呼ぶ者あり)

議長(石井 梨君)——ばうく休憩いたします。

午前十一時十分休憩

午前十一時四十五分開議

議長(石井 梨君)重ねてお諮りいたします。

選挙の方法はいかなる方法によりますか投票  
または指名推選でありますので行います。

二三番(飯田義男君)ただいま議題となりまして  
選挙委員並に同補充員の選挙につきまして  
とは従来の例にならひまして選挙の手續を  
を省略いたしまして指名推進の方法によつて  
当送者さめられますようにお願いいたします  
なおその指名者は一九番議員小谷忠達君と  
いたいたしますようこと、に進行の動議を提出い  
たします。

議長(石井 潔君)ただいま二三番君より動議が提出  
されたので指名推進によつて決定いたしたとい  
うのが聽見でございますがこれに異議  
ございませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君)なおただいまの動議には一九番議

夏小谷無達君にこの指名推選をや、てらうい  
ないという勸諭ひすべされに、ご異議ございま  
せんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 翠君)ご異議なしと認めます。

よ、て十九番議員にお預いさいます。ます。

一九番(小谷無達君)をぞいまして指名いたさす。て  
送拳管理委女員並べに同補充員の指名をいたす。  
ます。

まず管理委員といたしまして鈴木紀さん、小柴  
義孝さん、加藤清太さん、藤田正さん、以上四名  
の方、同補充員といたしまして赤尾弥太郎さん  
増田周爾さん、小倉豊さん、綱代元吉さん、以上  
四名の方々もこの補充員として……。順位はオ一

が赤尾さん オニバ増田さん オニバ小倉さん オニ  
が網代さん以上の通り指名いたしますのでど  
うぞと賛成下さる様お願いいたします。

議長石井 梨君)をぜひいま十九番議員からご指名あ  
りましてお手許にプリントを差上げた通りで  
すべこれに決定することに異議ございません  
か。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長石井 梨君)が異議なしと認めます。

をいま一九番議員の指名の通り決定されま  
した。

八番(田村喜兵衛君)いま飯田議員さんの説明が、あ、  
それがこれはあなただけが運営委員会ということ  
で私らの意見をきかずにて、べん委員会まで

めることかいいかどうか私はこう考えるものであります。

議長(石井梁君)委員会におきましてはそういうこととは決定いたしてあります。いたしてあります。せんが爲にただ今議長からお諮りした次第でございます。

八番(田村喜兵衛君)あれは飯田君の説明で飯田君のは飯田君の意見我々の意見としてはすくなくとも送考委員をもつて考えて発言しようとしてゐる……そういう矢先において運営委員今ということも主体に……たように私は思います。

議長(石井梁君)それではいばうく休憩いたします。一時まで休憩をいたしますのでその間<sup>中</sup>食をいたされますようお願い申し上げます。

午前十一時五十分休憩

午後一時十分開議

議長(石井 潔君) 午後の出席議員数ニ七名これより休憩前に引続いて今議を開きます。

日程才六議案才六口号を上程いたします。

(書 記 朗 読)

議案才六口号 倉庫町ビロック場の寄付收受について  
教子庶務課長(鶴沢貫寛君) 議案才六口号についてご説  
明申上げます。

この寄附申込書に記載してございますように  
倉庫と隣接のPTAによりまして出来ております  
。そのごその寄附の申出がありましてそのご收

受いたらないと思うものひす、(異議なし)と云ふ者あり

議長(石井 潔君)が異議ございませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君)が異議なしと認めます。

よって本案は原案通り決定いたしました。

議長(石井 潔君)つづいて日程オセ議案オ六一号を上程いたします。

### (書 記 朗 読)

議案オ六一号 工地の貸付について

・総務課長(克 戸 貴君)議案オ六一号について説明申上げます。

東京の千駄ヶ谷に本社をもっておりますマダ

ナ工業株式会社が適當な海岸地帯を選  
いまゝて寮を建設したいというのでお々折衝  
していただいておりますが那古の海岸が一番い  
というのでこの土地の借入方を市に甲込んてま  
たのびございます。

この筈そうとする土地は現在那古の海岸です。明  
人の寮があります。その北側になる部分で  
坪数は三百二十坪でございます。土地発展  
の上かう市ではこれを三ヶ年間無償で貸して  
あとは有償にしたいと考えております。(異議な  
い)と呼ぶ者あり)

議長(石井 衆君) 異議ございませんか。

(異議なし)と呼ぶ者あり)

議長(石井 衆君) 異議なしと認めます。



よって本案は原案通り決定いたしました。

議長(石井 潔君) つづいて日程才八議案才六二号を上程いたします。

(書、記 朗 読)

議案才六二号、館山市国民健康保険普房診療所使用料条  
例の一部を改正するについて

保険課長(唐沢貞太郎君) 議案才六二号につきましてご説明いたします。

ご承知の通り昭和三十三年十月一日から実数表が改正になりました。その実数表によりますと甲表と乙表が出てまいりまして甲表について今までの実数表を全面的改正されたものであります。それから乙につきましては現在の甲地

乙地の二通りがございます。甲地のものにつきましてはこの一乙地につきましてはこの二と差をつけられて已分されてあります。なお甲をとるか乙をとるかということは自由選択でございしますが、当豊房診療所につきましては安房郡下の医者が一部の者を除きまして九割九分までが乙をとっており、すなわち係上豊房診療所におきましては右になういまして乙の二を採用しており、十月一日から適用したいというものがございます。なおその内訳といえましては国民健康保険の被保険者とその他の者とに区別してございしますが、その内容につきましては全部同じでございます。

以上簡單のすが説明を終ります。

議長(石井 梁君)他はが質疑ごございますんか。

(「異議ない」と呼ぶ者あり)

議長(石井 梁君)ご異議ないと認めます。

よって本案は原案通り決定いたします。

議長(石井 梁君)ついで日程第九議案第六三号の上程いたします。

(書 記 朗 読)

議案第六三号 館山市婦人会館使用料率例制定について  
庶務課長(鶴沢貴寛君)議案第六三号について説明いたします。

五月十一日十一日に婦人会館が竣工いたしました。  
落成式をいたしましたのですがその使用につらま

ーでは条例を制定してございせん。今箇こゝ  
 に条例制定の原案を提出したわけでございます。  
 この原案は婦人会館の運営委員会におきま  
 て出来ましたものでございまして、甲で特に規定を  
 設けまして婦人会館使用の場合は無償というこ  
 とで使用を規定してございます。なお最後の  
 別表の使用料表でございますがこれは市内の  
 教育会館その他の会議室、畜産会館というよう  
 なところの使用料を参考といたしまして正午  
 まじと申す午後と五時から九時までの夜間の三  
 段階にわけまして料金を定めるわけです。  
 その他の条項につきましては大体会館を使  
 用する場合の当然規定しなければならぬ事  
 項等を規定いたしております。

簡単です。以上で説明を終ります。

大倉山本 昇 君 今館の使用料条例の規定は当然  
一つの規定が設けられるのが当然であります。  
て誠に結構であります。たゞいまの説明の  
中に婦人今が使う場合にはこれは無償でと  
いうようなことが規定してあると、その規定  
がありませんがオニ条の但し教育委員会に  
おいて特別の事由があると認めた時は使  
用料を減免することが出来るところの中に入  
っているのかどうかこれが一つ。  
それから今館の運営委員会といえますか  
そういふものかどうした人によって構  
成されたのかのように運営されているか、その  
二点を教えていただきたいと思います。

。教委庶務課長(鶴沢貫寛君)お答えいたします。

ただいまの婦人会が使用する場合の規定は  
 オニ条の免除規定を適用してご承知して……。  
 それから運営委員会のメンバーです。がいま手  
 許にありませんで氏名がわかりませんが大体  
 婦人団体連絡協議会の各地区婦人会長、それ  
 からあと教育委員会の委員長、教育長、助  
 役さん、公民館長、そういうようなメンバーです。  
 六、香山本昇君 委員長今のメンバーはどうか、オニ条  
 形成されたか、でその説明で結構ですがオニ条  
 の問題で但し教育委員会に於て特別の事由が  
 あると認められた時は使用料を減免することができ  
 る。こういう但し書きであります。この細部  
 ですがただいま課長さんの説明では婦人会が

便う場合にはこの但し書きを適用してやると  
ていふな説明であります。何か婦人會以外  
に於てこゝろにたゞ書きが適用される事  
があるか。だめ予想されるかどうか。りま  
せんがこゝろに、た場合にも一応適用されると  
いふやうなものがあるればこれを一つ聞かして  
いたゞきたい。

それから第三條の教育委員會は今館の使用許可  
に際し管理上必要な条件を附すと、附し又は保  
証金を納付させる事が出来るかとあります。そ  
ういふた場合どういふことをあらうか。いめ考え  
てこゝろに、た条件を設けたかどうか。あるい  
は事實具體的にどういふた事があつた場合  
にこゝろに、条件をつける、あるいはその為

こういう保証金をとる。その点をお放えていた  
らうまい。

庶務課長(鶴沢貫道君)免除規定でございすかと  
ねは大体公民館の使用料条例にも減免現  
定がございまーて公民館に準じた、いわゆる  
杜今教育団体そういうようなものを使う場  
合に考えて……………  
それから保証金の徴収でございまーたが別に  
現在具体的にはないんですが一応規定として  
こゝに上げをわけです。

二番(山本昇君)どうもいまの参事の説明は納  
得でござないんですが別にこゝんとこゝろに平定  
されないとこゝろの条項をこゝに設けてお  
うも解釈しにくいんですがこゝういゝ場合





場合はどういふふうに使われたか。もう一つ当然婦人会館を個人団体が使うのは無償というのは常識だと考えておりますがこれについて教育委員会の婦人団体協議会の婦人会館というもののとの間の規定は別にあるかないかこれをお伺いします。

。教務庶務課長(鶴沢重資君)をばいま、この使用料ですがこれは条例制定してございまして正式には徴収できませんがこの原案が前に出まっておりますのでこの原案にのっとって徴収してございす。それから必要な規定でございす。これは条例が出来ましてから細則をこしらえたいと思ひ……。

。議長(石井 繁君)他に質疑ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君)が異議なしと認めます。

よって本案は原案通り決定いたします。

議長(石井 潔君)つづいて日程第十一議案第六四号議案  
ヲセロ号を一括上程いたします。

(書 朗 読)

議案第六四号 館山市部課設置条例の一部を改正するにつ  
いて

「ヲセロ号 館山市議会委員会条例の一部を改正するに  
ついて

。秘書課長(山谷 昶君)議案第六四号につきまして説明いた  
します。

現在の館山市の部課設置条例は一室十課一事

務局にわかれておゝたのでしてその中に戸籍課というのもあるのですが現在の事務取扱いは市民に直接関係のあります一般家庭の米の配給、それから埋火葬とこの事務は埋火葬の方は厚生課に属してあります米の一般家庭の配給は商工水産課に属してありますすが本館と分館と二つに分れている肉保上どうも市民に不便を与えるとそういう声がある為に出ゝたので一月一日から埋火葬の事と一般家庭の米の配給の事務を戸籍課と統合いたしまして分館の方でその事務をとりないうとこういふので戸籍課と統合することになったのですが入って配給埋火葬と名前をかけますとどうも失礼じゃないかと、その

為に市民課さういうふうな名前を変えよう  
と、さういう趣旨から戸籍課を市民課に改  
めたいと思ひます。て提案した次でです。

一 養佐久間為次郎君提案いたしまして、  
富山市委員会条例の改正する案件につきまして代表  
いたしまして提案理由を説明いたしたいと思ひ  
ます。

本改正条例案はさだに、同時に上程の部下设置  
条例の一部を改正に伴ひまして常任委員会の  
分掌所管について必然的に改正をしなければ  
ならないのでその関係事項を改正しようと思  
はるものでございます。よろしくご審議の上、  
場のご賛成を賜りますようお願い、提案理由の  
説明いたします。

二九番(松本藤太郎君)戸籍 厚生 商工とばりく  
 なつてゐ、そのを市民課という事で非常に  
 結構で喜んであります。が内容を少しお尋ね  
 したいんですが、分館の方へ市民課を置くとい  
 うことですが、厚生なら厚生、埋火葬それから  
 商工の米の配給あるいは戸籍の方の戸籍ある  
 いは住民登録録、そういうものをお分館の方へ一所  
 にすることではございすか、さうでございすか  
 と呼ぶ者あり。この場合仮に子供が生まれると  
 いう場合出生届を市民課へ出しますと、その  
 出生届により全て住民から米の配給等全部  
 その中でや、て下まいます。さうでございすか  
 と呼ぶ者あり。さういう事です。ね、まあ結構  
 な事です。これは人間が生まれるや市民課に出

生届、いゝてしまえば又とこれは我々人間が生れるから死ぬまではやはりその間にいろいろのことがあるので非常に市民として結構なことだと……（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（石井 梨君）ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（石井 梨君）ご異議なしと認めます。

よってオ六四号議案オセロ号議案は兩議案とも原案通り決定いたしました。

議長（石井 梨君）つづいて日程オ一一議案オ六五号ならぬに議案オ六六号を一括上程をいたします。

（書 記 朗 読）

議案六五号 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に關する条例の一部を改正するについて

議案第六号 館山市職員給与条例の一部を改正するについて  
 秘書課長(山谷潤昶君) 館山市職員の給与条例の一部  
 改正でございしますがこれはオ十五条のオ二項は  
 職員の期末手当を支給しているのございます。  
 この期末手当の内容を簡単に申しますと増額  
 になります。この増額につきましては今年の  
 七月に人事委員会から政府に勧告してお、そ  
 ものでございまして、この給与の十三割  
 の期末手当を一割増額して十四割にするの  
 でございます。それでこのたびの国令でそ  
 の法律が改正法律となりましたのでそれに  
 準じます。館山市も期末手当十三割を一割  
 増額します。十四割にいたらないところ、に  
 提案した次才です。先程の百分の二百六十を



百分の二百八十に改める、これは夏期に百分の五十を期末手当として出しており、すのでこれに今までは十二月は百分の二百六十を、<sup>たゞ</sup>たのを今度百分の二百八十を乗りますと一割増の額になるのでございます。

又五子の方は非常勤の特別職の期末手当でございまして、館山市は夏出ませんで年末だけ出ておりますので職員と同様に一割増額、<sup>とい</sup>い、<sup>と思</sup>い提案して次をひす。なお百分の百十五

を百分の百二十五に改める。これは十二月一年以上の在職者、つぎの百分の六九を百分の七五に改めるのは規定通り三月以上一年未満の在職者、つぎの百分の三十五を百分の三十八に改める、これは在職期間三月未満の場合でございます。

して百分の七十五、百分の三十八に該当するものは本市には在職しておりません。

以上簡単ですが説明を終わります。

議長(石井 潔君) 本案に質疑等ございますか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君) 異議ございませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君) 異議なしと認めます。

よって本案は原案通り決定いたしました。

議長(石井 潔君) 日程第一二議案第六七号を上程いたします。

(書 記 朗 読)

議案第六七号 館山市館山高等学校々舎増築工事請

負契約の締結について、

。教務部長(鶴沢貫覚君)議案才六七号についてご説明いたしました。

本議件は産業教育施設の補助事業です。十一月十九日に五業者を指名して入れた結果最低者が那古の岡万次郎氏でこの業者と契約を結ぶたいというものでございます。ひと単価が二万七千三百九十六円です。別紙に地図が書いてありまして一番北側の校舎の西側につづけて増築したいというものです。そこに平面図の概略が書いてあります。右側が簿記室で左側がタイプ室でございます。以上です。

。議長(石井 梁君)本案にご質疑ございませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 梁君) 異議ございせんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井 梁君) 異議なしと認めます。

よって本案は原案通り決定いたします。

しばらく休憩をいたします。

午後二時十五分休憩

午後二時三十分開議

議長(石井 梁君) 休憩前に引続いて会議を開きます。

日程才一三 議案才六八号 議案才六九号を一括上程を  
いたします。

(書 記 朗 読)

議案オ六八号 昭和三十三年度館山市特別会計国民健康保険  
ヲ入大出追加更正予算

・ オ六九号 昭和三十三年度館山市ヲ入大出追加更正予算  
。保険課長唐沢貞太郎君 議案オ六八号国民健康保険予算  
ニつきまゝにて説明申上げます。

大出からび説明申上げますがオ一款の投所費の内  
債金五万二千七百円を追加しました。これはこの  
十二月から来年三月までの分が不足いたしました  
ので延べ三百十人分五万二千七百円を計上した  
わけです。

つぎの保険施設費の四目の施設諸費ですが先  
だ、て行いましてガン高血圧の無料巡回相  
談の内具につきまして不足をききとつて

これ追加いたしました。

十四節の印刷製本費につきましてには種々の印刷製本がありましてその不足分。

二十ニ節の委託料につきましてにはガニ高血圧の精密検査の委託料です。

備品につきましてには水銀血圧計その他です。

その財源につきましてには前年度よりの繰越金と一部としましてこの財源に当てたのでございます。以上で説明を終わります。

。総務課長(兎戸貴君)議案オ大九号の支出から説明いたします。

オニ款の市役所費としまして三十七万八千四百円を追加いたしました。これは需要費の追加分として十六節の通信運搬費五万月分は市外通話

料が不足いたしますので三月までの分として  
計上いたします。

三節の修繕料十八万七千円は自動車の修繕  
料が不足したので不足の見込額を計上しまし  
た。

戸籍課長(高木哲三君) 戸籍事務費についてご説明  
申上げます。

十四万一千四百円追加をお願いいたしました。こ  
れは……(雑音多く聴取不能)……の關係で需要費が  
不足いたしますので六万七千円消耗品費四万二  
千円、これは改訂戸籍の事務が思うようには  
かひりまゝで大体がようが写真のかんこう紙  
代でございします。

印刷製本費二万三千五百円これは戸籍住民登録

の用紙代です。

二五節の備品費八千五百円これは三十三年度の除籍謄本のこれは今まで紙の表紙を使つてありましてその相違等に当りまして除籍謄本が必要になつて便う率が異なるので皮の表紙にしたいと考へまして……。

建設課長(新井重助君)才四款土木費についてご説明申上げます。

土木費におきまして二百四十万七千円の追加をお願いいたしました。各目についてご説明いたします。ページをめぐりまして維持修繕費に費さまして九十五万追加をお願いいたします。これは去る九月十八日の十月十八日の府総台風にまゝります災害におきまして市道並い



は道路等の被害がございましてそれに要します費用といつてございまして。特に災害箇所は神戸豊房西岬方向が多くてその方に重点的にいふたいと……。丁ニヶ所でございます。その内工事請負費として八十五万、賃金三万八千円を減額いたしまして消耗器材費として二万円。

三三節の保険料一万八千円を更正いたします。なお二三節の修繕料は貨物自動車の検査がございましてそれに要します費用といつて十万円追加をお願いいたします。

なお先程申し上げました災害箇所の復旧費といつてまして八十五万を追加した次方です。

オニ目の新設改築費は県道の那古それから

昨年度より引続き舗装をやっております。……  
 ー（発音不明瞭にうき聴取不能）……ひいてそれ  
 は市の方で片一方や、てもらいたいという話  
 がありまして、それで片側の長さ四百三十五メー  
 トルの工事ともう一つございまして、那古小  
 校に通ずる市道がございます。それが三百四  
 十九メートルと、幅三メートルに舗装して  
 二四節の七十五千円を追加いたします。

施設費として八千円、土地購入費として二千円  
 を繰りする次方です。なお水道費におきま  
 しては本年度は夏期の渇水によりまして非常  
 に水道の使用料が少なかつたのでござい  
 ます。人夫の使用料が多かつたのでござい  
 ます。電気料から償金に三万四千五百円を  
 追加します。

トス。

才九項の災害土木費これもやはり十月末の  
災害により生じました工事請負ですが本件  
は国庫補助が該当いたしますので去る十一日  
災害査定さうけ国庫補助が確定しました。  
の補助に宮城大賀線の大賀橋が流失しその  
復旧費が三十一万兩岬の香の護岸が破壊して  
それが護岸から二十五メートルございましてそ  
の復旧費が三十九万七千円合計して七〇万七千  
円を追加の額いたしました次才です。

つぎの事務費ですが以上七〇万円に対する五〇  
%の費用をここに計上した次才でございます。  
才五款の都市計画費重要幹線から五〇万を国  
定公園の方へ回したい。これは国定公園が認定

にござります。本年、度北条海岸に約六〇坪位の  
無料体育憩所を建設することに決定したので  
この三分の一、五〇万を負担金として追加してお  
ります。以上の様な事で五〇万を更正します。  
た。失業対策事業費で賃金三十一万円減額  
しました。これは本年度一日二五人の使用を提  
案しております。所臨時失業救済事業があり  
まして一日平均二十人程度の人夫の紹介があ  
ります。それから以後の不足額の賃金があり  
ます。それと同時に市街地が当初予算を考  
える時に概算でお預いた関係上三十万円を  
原材料費に三十万円、消耗器材費に一万円更正  
しました。以上でございます。

。教委庶務課長鶴沢貫寛君）オセ教教育費につるハ十八

万六百万円を追加いたします。

小学校費の扶助費において六万一千八百円の追加です。これは準要保護児童給食扶助費で当初予算において十三万三千二百円計上してありまして、今回扶助額率が増額されましたので六万一千八百円の追加をお願いいたします。三十人分でございます。

營繕費、修繕料で二十七万円、これは先だ、ての二一号、二号台風によります各学校の災害復旧の為の費用です。全んど各学校にわたっておりまして一番大きい所が富崎小学校の七万円、西岬の洲の宮分校の六万円等でございます。

中学校費で消耗品三千八百円、食料費二千円、印刷製本費一万四千二百円、これは豊房

中学校と一中が本年度の産業教育指定校になつておりますのでその為の費用です。なおこの二分の一は県費補助でございます。

営繕費の八万円これも小学校と同じように災害の修繕料です。

高等学校費におまゝして三万円この修繕料も同じです。

幼稚園費におまゝして修繕料二万円これもやはり災害によるものです。

公民館費で一六節通信運搬費七千円、電話装置料です。これは公民館から婦人会館の方に切換え電話をつけます装置料です。

営繕費で四万五千円、これは神戸出張所の一部を神戸公民館の分館に使用してあります。が現

在る、では少く狭いので模様習えをして公  
館活動の今議等の場合に利用できるように  
しようとするものです。

七月に新しく婦人会館費を設けまして二万五  
千八百円を追加しましたがこの内賃金一万四千  
円、看守人の雇上料の費用です。月三千円で  
四月月その他に手当五千円を追加しました。

消耗品費、燃料光熱費、通信運搬費、手数料等  
は三月までの費用を見込んでおきます。

二四節の工事請負費見込み五千八百円、水道増設  
工事費、現在の調理室に調理代を婦人会で購  
入いたしまして五名入れました。そこでまで  
水道が架設してございませんで便えるよう  
に水道配管の工事料でございます。

備品費で十五万円これは今議室の机腰掛机  
二十脚 腰掛四十脚 二階の日本間の机二十脚器  
具購入費です。

在、今教育費に於て報酬費で一万八千円国民科  
学講座講師謝礼、これは今回果のう一万八千円  
補助がありましてるので追加しました。

備品費で三万三千円これは鎌山市を紹介し  
ました観光の映画フィルム代でございます。

体育費に於て修繕料として八万円プールのスタ  
ンドで向、て右側の方をほとんど雨の為に疏  
されましてその修繕料です。

福祉事務所長(長谷川広名君)ハ穀社会及び労働施  
設費で今回五十八万五千五百円の追加です。  
委員報酬で二万五百円を計上しました。これは



本年<sup>工附</sup>より干葉果母子福祉推進委員という新しい制度が出来母子家庭、未婚の人の相談のしやすさといふものを取り扱つてゐる役員で四十一人という数字をうけました。この年の途中ですが一応一人五百円の年当を支給する予定で二万五百円を計上しました。需要費の修繕料で一万五千円これは船形地区の児童遊園地の遊具修繕料でございます。四目の児童措置費以下四項の保育所費については本年七月一日から改正しました保育所の職員に伴う諸規定に伴う必要な予算部分でございます。

四目の児童措置費の委託料として三十三万計上しました。これは基準の改正に伴う児童委託料

不足額三十万。な。同時に保育内容の充実強化がとり上げられまゝそので保母兼任訓練の経費等を総計しまゝして増修したいと考へ三万円、

四項の保育所費は法律に対する分で旅費が五万円不足いたしまゝなりで……。

需要費として給食全部の支に趣旨をふくるとに改訂になりその措置でございます。

一、の消耗品費給食用の色々な食器類これと……。

備品費は給食用のカマド等を館野、九重の保育園に入れまゝす。

一、の食糧費として館野、九重に対する施設費の基準の改訂によりなけければならない十一万

五千円を計上いたしました。

以上簡単ですが説明を終わります。

。厚生課長（神作啓次郎君）九款の保健衛生費五節の職員手当四千四百四十円を計上いたしました。これは今回伝染病患者十二名発生いたしました特殊勤務手当でございます。

四類の隔離病舎費ですが九節の賃金八千八十円十二名発生いたしました。為に看護婦が不足で雇上料を計上いたしました。

十二の燃料費去年の三月までの燃料費が不足したので計上いたしました。

二二節の委託料二万九千九百円これは用い十二名の赤痢患者が発生した為に計上いたしました。二三節の修繕料五万六千六百六十円ですがこれは

先般の台風によります三輪車の屋根をこわさ

れた修理代です。

六、三ヶ即修繕料の二万一千五百円 これは鋸渡板

の修繕それらの部屋が非常に暗い為採光を

多くする為にベニヤ板ガラス等買う為に計上

しました。

二四節の工事請負費三万六千円これはと場

於て自動車と清潔にしなければと考へ貯水

槽を工事したいというので計上しました。

なお骨の焼却炉を計上しました。

七、穀の火葬費二四節の借料及び損料九百円

これは火葬場に入る道路借料でございます。

十一項の清掃費一万六千九百円になっており

ます。三万一千九百円に訂正をねがいたいと思

います。合計額百四十二万八千五百円を百四十四万八千五百円に訂正願いたいと思います。  
三目の需要費十二節の燃料費千九百円は三月までの不足を生じましたので進められました。  
二四節の工事請負費三万円これはごみ捨場の設置で位置の変更をした為に基礎工事費が不足しましたのでその工事費、この内二分の一は地元負担です。

一三項の衛生費三三節の負担金補助金交付金の二万二千九百円これは新生活運動推進協議会の負担金が入ります。一万八千二百九十円。児童養育費の負担金二千円計上しました。何卒よろしく願います。

。農産統計課長(吉田耕一君)十款の産業経費につき

まゝしてご説明申し上げます。

三項の農林費の内三月の園芸振興費に二十七万八千円を今回<sup>追加</sup>をお預けいたしました。これは過般の二一号二二号台風による被害で施設の復旧に對する補助金です。その内苗床の補助金として本市に三段歩の苗床を設置したわけですがこれは果の認承になり九万<sup>円</sup>を受け、そのわけです。その半分を果費補助にあつて、まゝして設置してつあるわけですが、なおこの補助の対象になるものは館山市の各園芸組合を対象として設置するわけですが、なお其と同購入補助ですが三十一万二千円が果の認承を受け、まゝしてその内果費十萬四千円、市費同額、組合員担同額各々三分の一づつを

負担―苗圃資料の購入補助と―まゝて、心  
まぢ<sup>出</sup>資―てあり合せまゝ―て市場の購入補  
助金二十万八千円 苗圃補助十万円、三十万  
八千円を今回追加―まゝした。 公おくれは  
夏期のみです。が蔬菜肉係も現在被害調査を  
まゝめまゝ―て果に申請中ですがまだ決定  
―ませんのでこれだけを今回追加―まわ  
けです。

つぎに十二款の統計調査費を説明申し上げま  
す。

一目の調査員報酬で四万九千五百九十円これは  
――（税金不明瞭につき聴取不能）――統計機内  
によります住宅統計調査を実施―まわけで  
す。その委託されて住宅統計調査員の

報酬あり。

もう一つ沿岸漁業臨時調査ですがこれは農林省の資格を取りましますところの沿岸漁業調査を本年度臨時に実施した調査員二名分の報酬です。

三日の需要費は本調査を実施するに當つての統計調査員の打合せ諸料石いそれに対する消耗品、文具費等至費を計上しました。

以上簡単ですが説明を終わります。

選管書記長(渡辺 英君)一三款の選挙費についてご説明いたします。

五項市長選挙費一万五千四百四十八円追加計上いたしました。これは臨時用人の賃金が不足したのと食糧費四千円 印刷費六千八百八十円、二



五の備品費で五千五百円です。選挙運動用のポスターを今までゴム印で取っておいたのです。がゴム印を取って取りますと雨が降、取りまうとゴム印が大きくなりまして効果がありません。来年度の市会議員の選挙で使用する機、今の利用がありますので五千五百円で購入したいとその趣でございます。

印刷費につきましては市長選挙には現在ポスターをはらなくてもその当時は良か、そのです。が果の方で今回は低調のようだから危険防止の運動をできるわけや、てくれという指示がありまうのでポスターをたのみまうと印刷費でございます。その財源は委員会費の超過勤務手当の一万五千四百十八円を更正して

充當いたしまして。以上でございます。

○総務課長(兎戸貴君)十四款の公債費につきまして  
二十三万七千円の更正減でございます。これは  
現在一時借入金の利子として三十六万円予算  
に計上してありますが特別の事情のない限りこ  
の一時借入金、利子は必要ないと認め、今回  
二十三万七千円更正減にいたします。

○税務才二課長(伊藤幸太郎君)つぎの二項の徴税費三月  
の市税徴收費八千円の追加でございます。内訳  
は市外からの税金の徴收の振替貯金割引手数料  
料の支払五千円、同じく市税の還付納として  
加算金として三千円、つぎの方四の奨  
励啓発費の内納期前の納期の報償費並に  
納税組合に対します奨励金の不足額、合計一

て二万円、前々市税徴収費の八千円と合せ  
二万八千円の追加が必要です。賦課として一  
目の滞納処分費を二万八千円更正して賦課  
にしてございます。

総務課長(兎戸 貴君)三項の市振込費につま  
ま九千百八十円追加しました。これはベリニ  
ハム市と当市の間に姉妹都市の関係を保  
ましてくれに用いた通信その他に至費として  
計上した次第です。

以上が支出更正予算額は四百九十九万四千五百  
円になります。

次に支入について説明申し上げます。

オ一款の市税です。三十七万八千円がタバコ消  
費税の追加として計上したものです。丁一未收

入額は十月末まで、ございますが一十三百三十三万六千五百七十九円ございますので今回追加賦課として提出いたしました。

オニ穀の国有提供施設等所在市町村助成交付金百四十二万七千円追加いたしました。これは十二月の法定額でこの額が交付されましたので計上いたしました。

オニ穀の地方交付税に於て普通交付税が百四十四万九千円、特別交付税を三十七万三千円追加。賦課といたしました。普通交付税の昭和三十三年度分の法定額は六千五百一十一万円で、すので今回百四十四万九千円を賦課に使用して全普通交付税の年額に計上してございます。特別交付税につきましては目下県において

算定中のすうでこれは見込みとして計上  
—ま—た。

才五款の使用料及び手数料で五万六千円計  
上—ま—たが二万月分は婦人館の使用料とし  
て先程ご議決をいたがま—た条例によつて  
の見込額を計上—たものです。収入証紙で  
三万六千円計上—てございます。が今年四月か  
う手数料が三十円でありま—たのが五十円に  
法譯が改正になりま—たのでその差額分とし  
て—に計上—ま—た。

才六款の国庫支出金は五十八万四千七百円です  
がその内四十九万四千円は災害による大買橋  
と香地邑の護岸用に関するものです。七十万  
七千円の工事費に関する大割強の助成金です。

才三項の委託金として五万八千円計上したの  
は統計調査の委託<sup>手数料</sup>料でございます。

才七款の果支出金で三十二万五千二百円の内十  
四万九千円の農林費補助金として計上してござ  
います。台風三十一号三十二号による被害施設の  
復旧補助金として共同補助金分として四万五  
千円、共同事業購入分として十万四千円、農  
林補助金です。

教育費補助金として婦人会館の建設補助金  
十五万円、今館建設三百万円に対する果の補助  
金として今回交付をうけたものであります。

才八款の寄付金は四十一万五千七百五十円、こ  
の内土木費寄付金として計上した二十万円の  
は那古の舗装工事費四十万四千円に対する地元

の寄付金でございます。

衛生費の寄付金として一万五千円、解形地已に作りまゝたゴミ捨場の設置費の三万円に対する地え寄付金でございます。

水産費の寄付金として二十万七千五百円、先程支出の時で説明しゝまゝに復旧費に対する二分の一の地え寄付金です。

以上支出総額四百九十九万四千五百円、

。議長(石井深君)が質疑でございますか。

。三四番(高橋文治君)が四款の土木費の内新設改築費の二十八万円の土地購入につきお尋ねします。

もちろん議案には賛成するものですが参考までに……これは那古の道路を改修するに当り土地購入費が八千円計上してございますが

坪どの位で購入されたか、その点お尋ねします。  
 才ニは七款の公民館費一五節の光熱水費四千円  
 計上してございまして、これ又私提案には賛成  
 いたします。又、九重小学校は給水施設が非  
 常に悪いと市、教育長さんもお認めになっ  
 ておりまして、受入れられることになっており  
 ます。が、今度の小学校費に計上されてございま  
 せん。が、なにかこれは予算の才入才出がどうな  
 っているか、その点お尋ねします。

社今、労働施設費の保育所でもちろん保育  
 園が厚生関係であり、幼稚園は文部省関係であ  
 ること、然れども承知してあります。が、幼稚園の方  
 は小学校長が園長を兼任してあります。が、保育  
 所の方は厚生省関係のわおりません。が、市の職



買主園長をして知られますがこれは保育園  
といひ、幼稚園といひ、教える内容は全くと同  
じでありますので直接関係の深い小学校長が兼  
任してございつかえないかその点をお尋ねしま  
す。以上三点了。

建設課長(新井重助君) 各点いまいの土地購入費です。今  
こゝに手持ちありませんので調べましてご報告  
いたします。

三 四 養高橋文名君) 土地購入費をお尋ねいたしますのは実  
は私の方で現在失業対策道路工事をやっております  
、ておりますがこの土地購入に当り市の方の  
買える予算は九万になつております。九万で  
は登記書の買収価格よりも少ないと思ひます。実  
際、<sup>売</sup>買主私の方では反当り二十四万で買収し

てあります。そういう関係で価格は地えで負担することになり、てあります。すべせ、かくや、ていたがくので実際の価格で予算を計上するのが妥当でなかろうか。 前の市令の時も小

沢議員が三十三年度の天業対策事業は地え負担が六口万である、この六口万を市で負担し完全な都市計画税を徴収した方がいい、じゃないかと小沢議員もい、ておられた。私も地え負担はその様に出さないで都市計画税をも、とどうにかしてと申し上げました。これに對して後日考慮する、という答弁でした。それで実際の買収価格でも、て買えないものかどうかとお尋ねしたわけですよ。

建設課長(新井重助君)地えの要望が非常に強いので

それに答えまして当局は工事を施行します  
ので普通の売買価格で実際買うということ  
現在まだ考えておりませんので将来の事に  
なっております。特に果道地その他につき  
ましても果の標榜を書きかえ道路の買収等  
におきましても標榜は五〇％の負担であるの  
で、果道の買収につきましても六〇％の市費を  
出しております。以上の状況ですつて地元の  
人々にも特に公費の爲めとお願ひいたさる  
す。

○三四番(高橋文治君) 良くわかり、ておりますが、一  
都市計画税を出すかうに於いて全く都市計  
画税なるものは市の中念旧市の方へ支出さ  
れて都市計画道路を作る場合は全然出さな

い、全部国でやっておられるところの都市計画税を課す時には何らかの方法でも、て還元するということ裏付けがあって都市計画税を我々は納入してると考えております。かような関係で失業対策をやする場合に最初土地買収価格ぐらいは市でも、てなんとか購入出来ないものかと私考えますのでお尋ねしてわけです。

・教育長(工藤和平君)お話し、九重小学校の給水施設  
のようなケーヌは他の学校にもございますので  
予算査定等行います時新年度の予算も今回  
まとして……。

○三四 養(高橋文治君)了解いたしますが婦人會館の水  
道施設の必要度、なけれども義務教育学校の  
方は本当に困つてゐる、一日も早くやつてもら

いたい……。

。橘社事務所長（長谷川広治君）保育園長の兼任関係についてご説明いたします。

当初は私も財政関係の上部兼任をいまして参、そのひすが教育委員今の方とも早急に協議——ま——てできるがけ希望に沿うように……。

。三番（高橋文治君）保育園の園長の問題ひすがあ——かえりなれば一番関係の深い小学校長に兼任させる方がい、と思ひます。市の方の法を……（発音不明瞭につま聴取不能）——改正かなんかでも、て……っけないのであります。

私は小学校長が出来るものなら兼任された方がたいへんい、んいやなろうか、こう考えま——てお尋ね——をわけです。

○ニ番(望月暉作君)……(雑音多く聴取不能)……災害に対する補助金はどうか、私は大分……(発音不明瞭につき聴取不能)……もしと災害復旧に対する相当道路がこわれております——産業活動も滞りつづけておられますので今後は果の補助として……こう考えます。ただこれは市道ではありませんがこの付近ですと高井に行く道路がひどいところであって非常の場合には市でもちろん……。又他、<sup>果</sup>道を走りますと市が早く改修して通るようになっているというところに全能力をそいでもういい。お願いいたします。なお先程申し上げました補助金の問題につきまして……。――

○建設課長(新井重助君)お答えいたします。

災害の場合は市町村に限り十万円以上の復興工

事業費を用する場合には補助がございます。それ  
— それについては原形復旧を基礎といたしま  
— てとるのびいて従来何ら構成物のない所え  
石垣を作るとかいうのは認められないので—  
てそれを除きまして十万円以上に対しては国庫  
補助がございます。それ—高さ—メートル未満  
の坪とかあるいは十一メートル未満の道路につ  
いては改修いたしません。以上の他の災害のも  
のについては極力補助の申請を—てや、てお  
ります。本年度は災害が少なくてミケ所の予  
定を—て今回復旧に要—ます橋梁護岸等の  
工事費といえます。なお補助率ですが工事費  
に對—ます事務費と—て五%の費用が参りま  
す。その他補助率は工事費と事務費と合せ

た額に對し六割五分七厘が補助費でございます。  
 これ以上はくれないということになつております。  
 なお先程の高井の道路につきましては果道で—  
 て土地その他についてはちよつと果の方に伺わ  
 せたと……。政修その他果費を用います工事  
 の場合は事業費の四〇％です。あるいは橋梁か  
 り替えの場合は五〇％です……。舗装の場合は  
 これも五〇％の資金が必要で、以上のような  
 状況でありますのでなるべく公共事業費をも  
 もつてまゝで地方の負担金のない様に持っ  
 ていきたいと考えておりますのでその点につ  
 いてまゝでも市長さんば極力お骨おりでござい  
 ますので各通信のいろいろ希望がございます。  
 の二五養菽生田七郎君)中学校費の管理費八万円計上



されておりますがこれはおそらく台風の被害  
の修理だと思ふんですがこの際教育長さんに  
は、まりご言明わがいたいことは今日午前中  
の我々文教委員協議会においても議題、問題と  
な、たのびすが豊府中学校なんですが先般我  
々委員が各地を視察しましてあそこはどのか  
た。甲学校の二階の柱がゆがんである、その間  
に大きな穴があいてある校舎全体がゆがんで  
ある。それで非常に危険に思われたので。学  
校の先生も大風が吹くと生徒諸先生も逃げ  
出すとあそこにはいないということを申し上げてお  
りまして必ずしも誇張な言葉ではないと思  
います。さて大風の場合それはい、のです  
がもし大<sup>地</sup>震でも起きた場合大きな被害先生の

人命問題が起ると思うんですがいくら補強  
 したという話は受けたまわったんですが  
 一補強位ではあのような現実では我々は非常  
 に不安なのであります。根本的には建ちあす  
 のです。バーカーその間の補強政策まづ  
 絶対と申さなくとも万全を期してある。それ  
 が為に必要な金があればこれも出して子供  
 先生の命の危険と申しますかこれを一ツ完  
 全に守りぬくんぞというところをはっきりと  
 言明ねがいたいと思うんです。

教育長(工藤和平君)豊南中学校の危険校舎に準  
 ずる状況についてはお説の通り私共十分承  
 知してあります。従いまゝて学校当局から  
 すでに話がありまゝに時に非常口の増設を

や、そのであります。なお文教委員さんの  
お回りになつた直後に約二十万円ほど記憶  
してあります。お金を投じまして応急の補  
強工事を実施しております。将来について  
も十分考えたいと思ひます。(了解)と呼ぶ者あ  
り)

三番(小沢太郎君)災害補助費の關係でお尋ねします。  
昨年船形西海岸の道路の改良化について関  
係支局に……台風二一号で約三十メートルの護  
岸が撤回……十メートルの道路の半分が土砂が流  
れ私は台風翌日災害の者へ災害の状況率を  
報告し災害の者が災害の申請をしてやるとい  
うことと承知しておつたのでありもちろん  
東案に對し反對するものではないと思いますが

船形地区の災害は災害の査定に入らなかつたのであります。更陳に災害申請をしてやつたのかもし、それが災害査定から外れたかどうかという理由で改正されたか、これをお伺いします。

。建設課長(新井重助君)お答えいたします。

船形の護岸工事ですがそれはやはり国庫補助に對象として申請する課程の承認を受けております。三十四年度の工事する箇所は護岸工事、これは(雑音多く聴取不能)……それから橋梁大貫橋が通行止になつておりますので。この二件は特に果の方に優先的に工事をしてほしいから補助してもらいたいと申請して今回追加いたしました。船形につまりましては排水港の補助の認定を得まして要請したいと思ひ

ます。

○八番(田村喜矢衛君)水産費につき主管課長にさし  
たいと思います。

主管課長はさうき西岬の方は、庫補助はうけ  
られないという説明ですが私の考えとしては  
他の金額は災害工事費の内伊東港は十八万  
千円あります。一千万あるなら補正というのは  
国库補助は十五万円以上は復災の対象になる  
ということとは国のためであるとは私は思います。  
この点主管課長の説明をわびます。

○商工水産課長(羽山房雄君)お説の通り十五万円以  
上は対象になっておりますが伊東の場合は  
船着場が十一メートル三十、それより浅深が三メー  
ター五十、三百十四立方メートル港内の埋没

の浸漬をこの前の災害査定の際に実は査定を受けたりしておりますが、古い文書が旧西岬村当時の文書が見当りませんのでその際査定の除外になつております。そういう関係からしても実際のその港を良く利用するにはどうしても浸漬を必要としますので今回補助をとつてと考へまして丁八万一千円の経費を計上していただいております。

○八番(田村喜兵衛君)西岬港に對しての問題は水産委員今に於てきつたものは大体この乗案に賛成するものでありますが大體工事費の三分の二が地元負担という説は私は水産委員今ひと記憶してありますがいふ変更したか。

○商工水産課長(羽山房雄君)いろいろ財政関係等調

へまーで待ての關係四港の交渉の組合長  
さん方にお諮りをし、まーでそれくお承知を  
いただいて寄附金を上げるわけです。

二人番（鈴木市蔵君）市役所貴の自動車、修繕料  
これに内運性がありますから一言……

自動車、修繕を——てみるとこれは館山市の  
道路が悪いのか、ちよい／＼よくんひすがどう  
いうわけでもって館山市においては自動車  
の修繕を一定の工場へ何年この方やってなら  
れるか。この実ですが又運転手当りによくと  
市長さんが乗られる外車はあの工場でなけれ  
ばとても修繕がすることが出来ないと、この実  
は良くわかるんひすが全部の車が一定の工場に  
行、てある。値段の問題も他の工場と打合せ

をーてみたことがあるか又見種をとつてみた  
事があるかこの点を伺います。

。秘書課長(山谷親君)東用車の修繕 現在は神明町  
の八和工場の方にお預けするわけですがこの  
理由とーまーでは大和の主人が以前千葉の勝  
又自動車修理工場(現大和)におりまーて外車に對  
ては相當修理の経験があるのでございます。  
なほ地にも市内には業者はあるにはあるんで  
すませんが今市の東用ーている車は二台とも國  
産車でありませんので備品おいそれと他の  
修理工場においては向合わないのです。  
これをたがちに他の修理工場にたのんで修理  
を月滑にやる為にはどうーても一年又は二  
年位つづけて修理をおねがいするという事



交渉しまりたり受けて下さるかも知れませんが、そのつど今日は甲の修理工場へいってこ、を直ぐなおりて下さいと又明日はこの工場へいってなおりて下さいとい、ても心よく受けてくれないと思うのです。大和自動車修理工場におきましては今まで相当期間や、ておりますので市の車のこ、が悪い。そういう、工場合にはその日に満品は東京に手を回せば、備向に合う場合いそおしくともすぐ修理して明日の使用に差つかえないように時により夜業で修理してくれる。ので現在は東用車に限り地の方はは、まりわかりませんが大和でや、ております。一定の契約書はないのですが大和の方へ頼んでいる次第です。

○八番(鈴木市蔵君)答弁が変なんです。他の工場へ行つて、こういう仕事をやるだけの技術があるかないかということとを伺ふ、その事がありま  
すか。いま一つは他の車もどういうわけ  
で一つの工場へやつてあるか。

○秘書課長(山谷潤一郎君)最近他の工場において  
交渉する事はありません。ただ運転手の  
并をまゝますとある時にはことわられ  
ることもある。それはやれないといふんじや  
ないと思います。その備品がすいには間に  
合わない。そういうこととてわられ  
ると思ふんですが、その他に、つぎまゝでは主  
管が違ひますので……。

○建設課長(新井重助君)ただいまの問題に答へいた

います。

建設課のトラックニ台も時々修理いたります  
がこれはエンジンを外観からみまゝで塗装、何  
するで費用が違ふのですがこれが安いからとい  
い、て安い方にお頼りする、こんど腹を割、て  
甲を調べますという、く、備品が足りないという  
のでとりのえる場所が相当変、てきますので  
最初の見積りでど、ちが安いど、ちが高いと  
決定、かわるので特に普般面倒を見ていた、い  
く大和さんに持、てい、て見積りをとる、こ  
の場合やはり備品が相当か、ります。その  
関係でどちらをと、てということはち、と私  
ども考え、かわるのですが塗装いた、まゝ  
ても三ヶ月に塗装いた、りますあるいは七千

月ですと三千円の塗装がいい、か七千円の塗装  
 がいゝか。これもすまゝと考えゝかねるのです  
 が三千円でやりまゝの場合には簡単な塗装  
 でございます。以上のようなわけをそぞ見  
 りだけさくらべてどちらをたのむとは決定  
 しかねるので親切のある所へも、ていくと  
 この奥でござ承ねいたします。

二八番 鈴木市蔵君 私は車のさういうのは専門的  
 ではないんですが現在の建設課長さんはもう  
 専門的な人だと思つておりますが、そないまの  
 三千円への塗装と七千円の塗装のぬり方とど  
 ちうがいい、かねらないとお、ーや、たよう  
 すが私は全てもうこのことに対しては三千円  
 と七千円のぬり方では当然区分して入れと

か見積りをとるべきだと思う。一つの車を  
いくらひやるかといえは安いとごく簡単高  
いと非常に良い、どの程度のものといつてま  
めてはじめて見積りをとるべきが常識な  
やり方だと解釈します。が今ひとつ乗用車  
の問題ですが、鎌山市にある自動車屋は修  
繕で飲を食べております。やれないうとい  
うことは全んどないと思ひます。がこの事実を  
良く研究して一般の自動車工場にも利益を  
もたせるといふ一つはひいきでなく又安い  
家も高い家もあると思ひます。が一つ良く  
検討して自動車の修理をあまり一年間の  
予算が嵩むと考へまして、せういうふう  
うにしているべきでない。又自動車のボーリン

ブにーても私は随分やゝてゐるのぢすが全  
んどエーストルのボリーリニグの場合は運転研  
の主場の結果それとくといふうに話合  
てボリーリニグする場合は全体に他のとをわら  
ないでそこだけを修理してよてすのがメーカ  
ーのことであつてあとからもし修理の出  
てくるというのは少一運転手の手落れと私  
は考へてゐるのぢすがこの美を良く研究し  
て今後なるべく安くきれいにもちの良く大  
天公車と約束してお願いしてまいと思ひま  
す。

。ニ五番(義生田七郎君)車に関連性があるんですが  
本さんがおっしゃる事は全面的に賛成ですが  
私はこの辺でまゐるのかと市長さんにおい

りを受けると思うんですがこの辺でクー検  
討を加えていたずらに外車の中古車ばかり  
古いものばかり買わずに道路の狭い所を入  
るのが多いのですから東京に出張する場合  
確かに外車の方が疲勞しない事はわかる。一  
へーいて百歩譲って必要とすれば一台位に  
して置いて後は新車の国産車を部品の間に  
合う一かも経済的な燃料の半分かいらない  
そういう素人考えをーまして市長さんは外車  
おほーければー。これへう一切出張する  
場合ないと思うんですがこの辺につきまつか  
とあーのりさせず再検討をいいたい。お願  
います。

八 養田村喜矢衛君 いまちょっとさ、もうーまーた

が私は大切な事だと思ひます。

船形や富崎港は建設課においてある。西岬港は水産課においてあるというどちらかと云うと果もこういう問題があり片一方は建設課においてある、片一方は水産課においてある。これでは工事をやるにも我々水産漁業組合の考えてある、……この際は主管課長の管理に、實際は建設課という支持があるのかい。その更具体的要項を考へたいと思ひます。

商工水産課長(羽山房雄君) 予算の編成は一応水産費に計上し、……がすべて工事費は一切建設課の世話になつておりますので、この辺でござんたいな、……と云う考えです。



八番(田村喜兵衛君)今あるものはこうお、ーやるけ  
ども今度の問題は大きな問題じゃないというが  
水産費程地えが莫大な費用をもつて……(テー  
パ切断、為聴取不能)……

三九番(松本藤太郎君)徴税費の特殊勤務の金が二万八  
千円もけず、て外に持つてい、てあるのです  
納税のオ三期更にはオ四期納税期がぬかえて  
あるのですがこういう勤務手当を二万八千円  
も減らすということとは相当明るい見通しがあ  
るのか、あるいは最初過大に予算を盛、るも  
のであるか、その実をいとお聞かせ願いたい  
と思います。

建設課長(新井重初君)お答えいたします。  
重要幹線といふ工事の費用に對し、まゝて地え

負担金でございます。所一突も、いろいろな事に  
なっております。現在や、ております。沿岸  
工事は、たーか下町から下流に向、てサガの方  
へ行、ております。これは昨年度都市計画  
道路とする地突といまして、たこの原案に  
沿いまして、果のたの補償を合せて実施して  
おります。毎年継続でや、てありますので、そ  
の突よろしくお願いたします。総額約七千万位  
です。

それから、た二番目の都市計画の工事請負費  
から五千万円、固定公園の方にも、ていく。こ  
れは今年度の工事は、臨時失業対策事業と一  
般公共事業を合せて、四億五千万や、てお  
りますので、固定公園の方一五〇万余りますの

でも、固定公園は足りないのですが、それだけ  
かゝりますので、ていむたいと思ひます。  
。税務オニ課長(伊藤幸太郎君)差押えの平当の件で  
すが、お告知のようによ初平算の時に全費を大  
体前年度の実績その他を勘定して、当初平算  
を細んぼつてゐる。――のうなばう徴収率が非  
常に進んで参り――たゞ、て差押え件数とい  
うものもある程度減つてしまふ――と一件  
一件の支給平当のすが――(発音不明瞭につぎ  
聴取不能)――平当の支給のすが例えは給与の  
差押えという事については一応条例の上では  
支給は可能のすが、私共と――ま――ては強引な  
手段を必要のので、三十三年度におきま――て  
は、そのやうな場合平当を頂戴――ないやうにと

進んで参、そののである程度職員手当てが浮いた  
わけですか。

○二九番(松本麻太郎君)エ本課長さん今年七丁万便、  
そのですか。継続ですか(「継続ですと呼ぶ者あり」  
どの位の継続ですか(「十一年計画ですと呼ぶ者あり」)  
十一年向毎年平均七十万づつやるのですか(「ま  
ようです」と呼ぶ者あり)そうですか。

○議長(石井 潔君)他にどう質疑ございせんか。

○三番小沢太助君今八番議員のう高崎漢亮の建  
設課所管という……私今考えますのに

オミ漢亮はこれに對し干葉果和事バ果て  
管理委員今の条例を制定してある。管理  
委員今も設置する時には例規集において  
は当然市町村の管理委員今を團いて市町

村長は勞働大臣の許可を得て更に管理委員  
員会を設置して管理条例を市町村の条例  
に於て制定することになり、ておりましたま  
果に於て管理委員今条例も果の助成課へ  
……（難音多く聴取不能）……従って今後その  
ような条例が出来てくる場合には果の助成  
課との関連性もある——水産課が当分こうい  
う事務を取扱うことばい、んじゃないかと。  
。三 齋吉田勇治郎君）今の漁港問題ですが色々見  
解の相違がありますので一つ意見を述べさ  
せていただきます。

一種漁港特に我々西岬一地域の問題であり  
ます。ばゆえに我々は口をはさむというこ  
とは心苦しく感じられるものですがある程度ま

での希望だけはのべてあかなければならぬ  
立場でありますのでのべてさせていたれども  
す。要するに西岬地域というくの狭められた  
考えになります。要は市長が管理者である。  
これは一応その範囲に市長の管理について  
本来は権利がある、そののであるが時を同じ  
うしてたまたま市町村に移管してはいかん  
という法金のもとに市町村町長に移管され  
たもので他の大まな湊港等当然同等に今後  
ともに買収とかあるいは拡張とかの場合の補  
助率に於ては市は同等に取扱、ていねいま  
たいと希望するものです。その奥主管課  
長さんは良く検討されて買収問題、拡張問題  
が生ずる場合は船形あるいは富崎湊港と同等の

補助率をもつて処理される事を私は強く要望するものです。又小学校の問題でいろいろまけられておりますが、――教育委員会の婦人今館問題の中に糞尿処理費として二千円追加予算に計上してある。これは私らが小学校の先生方からあるいはP、T、Aの方々から聞くところによるとこの予算をまず何人位の見当で常時婦人今館にふるかということがまず疑問になると思うのです。これ小学校の場合にふりますと百五十人位の小学生が毎日通っている。又糞尿処理の割当を統合するような状態だと数字的には若干変ってくるかも知れませんがその程度に匹敵するのではなからうかと思う。この更

において教育長さんに私達要望するところは  
 主派の人々へ出入する所はすぐ完全に糞尿  
 処理の出来さようにする。小学校などは無  
 理してもP、T、Aのユイオケをかついでまて  
 処理するという考えからしてこれを同率に考  
 えて今後処理していただきたいと思います。ご  
 承知の通り百姓の少い使あってもあの汚物を  
 喜こんでもうう人がなくなつて非常に学校当  
 局は困つております。この機今においてお  
 願いして又今後どうするかというご返事を  
 いそぎをきたいと思ひます。それと道路の開  
 題ですが市道は良い傾向になつておりま  
 す。がまだそれとても完全とは申されぬ状  
 態と思ひます。特に県道においては私達



の地域は特産物が多いのであります。デコ  
ボコ石でも、て館山までくると千葉、東京  
に行、な位人間や人がくたべれるという現  
状であります。それを通りぬけにカバ―  
する為は何がかも、てきてカバ―してくれ  
る。次の雨が降ると田のような状態になるので  
それを何回となく市長さんに要望している  
のであります。が果当局は金もない―市もな  
い。今日何んとい、ても万民に歓迎されるのは  
道路問題であります。のでそれを何んとかか  
こつけていたがきたい、こうお願いするもの  
です。以上。

。議長石井 衆君）他にど懷疑ございせんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長(石井深君)ご異議な—と認めます。

よ、てオ六ハ号オ六九号議案は原案通り可決  
決定をい—ました。

○議長(石井深君)つづいて日程オ四に入ります。その  
前にご報告を申上げます。

オニ甲学校関係及び農協会館関係の陳情書  
はそれ—提出者より—まが撤回を—たい  
という申出があり—たのでそれを了承—  
ま—た事を—報告申上げます。

つづいて日程オ四陳情書請願書四件を提出  
いたします。

(書目 記 朗 読)

陳情書 豊房中学校教室増築オ—について

陳情書 西岬簡易水道について

請願書 神戸支名地已道路改修方について

・ 才田中學校特別教室建設方について

二〇番(山口彦治君)豊寿中學校について陳情書が出て  
ありますすが、趣旨はこゝに書いてある通りで  
すが三十三、四年度に文部省から産業教室の指  
定校になりまして、そので誠にこれに順応して教  
育するにつき、なんともし校舎がないので陳情し  
たわけ、おすからう承りて何今、採択あらん  
ことをよろしくお願ひします。

三〇番(安西政治君)坂左向の簡易水道ですが紹介議  
員として一つ説明いたします。

内容は大体陳情書に書いてありますすが先般  
和田の偏染病流行などから考え、うゝた非

常に水のない部落は過去においても常に伝染病の危険にさらされつづかつてあるので特に考慮を用いたのじじいます。これにつまりてはすむに当部落に簡易水道施設委員会を設けて水源の環境等調べ七月頃西岬中学校の軍の井戸に無限に水があるといううわさをあり市当局にお願いし水量検査をいたし結果汲左間部落で使うのは不足であるという結論になりました。その後県の簡易水道予算が余り利用したという声がありかような状態で延びていた所どうしても地えにおいて水がなくては生きていけないという叫びや気運になつてきました。又自合達が多額の全費を投じまして掘抜をやり水源を見つけたので

す。それは果の幹旋によります堀江研究所  
のスイトリバツチがきまゝいろいろ地質  
調査を――木更津の小倉工務店に試掘して  
いたが、その結果水量検査を一週間に渡り  
行い新しく使用しても水量は絶体だいでま  
うぶという結論になり陳情したわけでご審  
議の上で採択あらんことをお願いします。

○一九番小谷無違君 茂名道路の改修請願につき紹  
介議員の一人として皆さんの御了解を得たいと  
思います。

ご承知の通り茂名は三丁戸ばかりの小さい部落  
であり議員さん方々も知っている方知らない方  
もあるかと思いますが神戸地区から鑑山市に  
通ずる道路は国道一本の外ないのであります。

つぎまゝでは先般市長の協力を得まゝして照尾  
山新道が出来ようやく茂名を通りまゝして宮城  
にぬける道路が出来そうです。先般の  
風水害で一本しかない道を撤去せられました。  
最近ようやく市の工事によりかろうじて目下  
リヤカー位は通るようになってあります。  
カーセツ、かく数年に渡りまゝして照尾山の  
市道が完成され国道に変わるべき道路が茂名  
に通じています。すが悲しいかな現在の有様で  
はトラック一名安心して通れないのです。万  
が一の事もあります。先般ようやく風水害  
による交通遮断以後便えるようになって、そん  
ですが補強されたとはいひなからまゝ道  
幅が狭い為、に早急の場合の用事がとどこから

ないと思ひますのでこの際片側は田になつて  
あります。田に面してゐる方の農水道、ですのど  
ぶのような細い溝があるのです。その溝にふ  
たをするとかあるいは改良してゐただけは安  
心してトラクタ等が通れると思ひます。その  
間約三百メートル位の距離です。ぜひ一ツ早急  
に舗装してゐた方がいいとこう考へては自分さん  
の御了解を得まして請願書の採択あらうこと  
をお願ひしたいと思います。

一七番(小沢恵太郎君)オ四中学校の紹介議員の一人  
としましてお願ひ申上げます。

三丁年度に九重、鐘野、西中學校が統合し充足  
いたしましてから市当局の計いで差々整備  
されつゝあるオ四中學校であります。現状

におまゝして、え、細かく申うべうれてお  
りますように三教室特別教室が不足していら  
のは實際教育の上には多大な支障をまゐりて  
ある現状であります。榮足當時から、わはお  
願ひ—たか、たのですが、至費があまり嵩みま  
すので、遠慮申上げまして、今日までのい  
たので、せいの現実を、推廣下まいまして  
御採択あらんことを願ひ申上げる次第で  
ございます。

議長(石井深君)本陳情書二件請願書二件採択す  
ることにより、異議ございませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

議長(石井深君)異議なしと認めます  
よって採択いたします。



豊房中学校の陳情書才四中學校の請願書  
は教育委員会にそれから西岬簡易水道の陳  
情書および神戸美名道路の請願書は市長  
にそれく送付いたすことに異議をい  
ませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(石井 潔君)が異議なしと認めます。  
よって以上の通り決定されました。

議長(石井 潔君)以上をもちまして全議案を議了い  
ました。

長時間に渡りありかとうございまして、  
それをもって閉会といえまして。

午後四時三十分閉会

昭和三十三年十一月二十二日

一 館山市議会

館山市議会議長

全議録署名議員

同

白井 潔  
澤 北  
市 中

十五  
二

